



ゲイリー C.K. ホアン 2014-15年度RI会長



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840
TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB
Symphony Weekly



No. 1

会 長 君 島 准 逸
 幹 事 飯 島 芳 臣
 クラブ会報委員長 小野垣 義 男
 第 1 週 2014年7月4日 (金)
 例 会 毎週金曜日 12時30分
 例 会 場 ホワイトイン高崎
 事 務 所 高崎市本町144-1
 光明第7ビル202号室
 T E L 027-328-3371
 F A X 027-328-3372
 http://www.takasakisympathy-rc.org
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

事務局員 浅 見 洋 子
 本日のプログラム 会長の日 君島 准逸 会長
 ロータリーソング 君が代、奉仕の理想

第 841 回例会報告

第2週6月13日 (金)

御来訪者 0名

出席報告

会 員 数	40 名
出席計算人数	40 名
本日出席者	29 名
本日出席率	72.50%
先々週出席率	85.00%

幹事報告

- ・例会変更
- ・友好クラブ神戸東灘RC5月の週報
- ・ハイライトよねやま

委員会報告

- ・ニコニコBOX
豊泉 君代君 (第70回日本ユネスコ運動全国大会 in 知床に参加しました。)
- 福田 泰久君 (5月結婚記念日祝として)
- 横山 正男君 (三浦年度通常例会最後となりました。)
- ・ロータリー財団BOX
三浦 敦朗君 宮田 正枝君
- ・米山奨学会BOX
橋爪 健君

次回例会予告

第2週7月11日 (金)
 クラブ協議会



心に残った言葉 その1

2011 3.11 原発事故
 放射能は、地域も人も選ばない。富者も貧者もない。
 核種によっては何万年も続くので、時間的制限もない。
 この圧倒的な事実の前に、国益や社益や個人の欲望もない。
 文化や伝統や芸術もない。だから、一切を捨て人類生き残りのために、話し合うチャンスが来た。

しかし、政府は原発再稼働、原発輸出、そして集团的自衛権の発動を狙っている。
 (死のメンタルヘルス 中沢正夫)
 小野垣義男



クラブ会長の計画および目標

2014 - 2015 年度 R I テーマ

“Light Up Rotary”

「ロータリーに輝きを」

高崎シンフォニーロータリークラブ会長 君島 准逸

2014-2015年度ゲイリー C. K. ホアン R I 会長は「ロータリーに輝きを」という R I テーマを発表されました。これを受けて、2014-2015年度 R I 2840地区竹内正幸ガバナーの地区スローガンと地区目標を「異体同心」友情と奉仕の心-築き上げよう「46のロータリー物語」と提唱されました。具体的には、以下の地区目標に掲げられています。

1. 会員増強

- (1)地区全体で2000名台の会員数に回復させる。
- (2)地区内全クラブで純増を達成する。

2. 未来の夢計画

- (1)地区全クラブが地区補助金対象事業を申請する。
- (2)毎年3クラブ以上がグローバル補助金を申請する。

3. 寄附目標

- (1)ロータリー財団年次寄附

一人当たり	150ドル以上
-------	---------
- (2)ポリオプラス寄附

一人当たり毎年	20ドル以上
---------	--------
- (3)米山記念奨学会

一人当たり毎年	16,000円以上
---------	-----------

4. ロータリー研修

地区内及びクラブはロータリー研修の強化・充実を推進する。

クラブは R L I セミナーに積極的に参加する。

5. 公共イメージ

クラブの地域に対する発信を積極的に活発化し、クラブの存在価値を高める奉仕プロジェクトを積極的に開発・推進する。

6. 青少年奉仕

青少年部門の R I 常設プログラムを充実させると共に、「子どもの未来を育む」活動を推進する。

7. 奉仕の理念

ロータリーの目的である「奉仕の理念の奨励・育成」をロータリアンとして、またクラブとして実践する。

《重点活動目標》

1. 東日本大震災復興への支援
2. I M (インターシティミーティング) の実施
3. 女性ネットワーク委員会の設置と共に女性会員の増強

本年度、当クラブとしては以下のことを実践します。

1. 会員増強とクラブの活性化を目指します。新たな試みとして、常設の委員会の他に「会員増強委員会」「戦略計画委員会」「友好クラブ委員会」の3つの特別委員会を設置し、クラブの効率的な運営を図ります。「会員増強」は純増2名の達成を目標とします。「戦略計画」は地区戦略計画に則り、当クラブの将来像を模索・検討します。「友好クラブ」は神戸東灘 R C への訪問を実現します。そして、クラブ研修リーダーを中心に、ロータリーへの理解を深め、会員個々の資質を高めることにより「友情と奉仕の心」をさらに育みます。

2. 職業奉仕を通じて「公共イメージ」の向上に努めます。当クラブには数多くの専門職業家が在籍しており、これらの知識や経験を通して地域社会へ貢献できるよう新たな奉仕活動を企画して行きます。

また、対外的には当クラブから吉本賢二君がガバナー補佐に就任し、I M (インターシティミーティング) のホストクラブを担当します。

ガバナー補佐を全力でお支えし、本年度の事業計画を成功に導くためには会員諸兄の協力が是非とも必要です。全員で苦勞と喜びを分かち合い「高崎シンフォニーロータリークラブ物語」を築き上げましょう。